

腰原研究室

[単板積層材耐力壁の水平加力実験]

生産技術研究所 人間・社会系部門

Department of Human and Social System

<http://wood.iis.u-tokyo.ac.jp/index.htm>

木質構造学

工学系研究科建築学専攻

単板積層材耐力壁の水平加力実験

Loading Test of a LVL Bearing wall

木質構造物の耐震補強には様々な方法があるが、一例として単板積層材 (Laminated Veneer Lumber) 耐力壁を使用する方法がある。

単板積層材耐力壁材は充分の強度はあるが構造材との接合に問題があると考えられる。今回は接合方法としてホームコネクター (A-type) と引きボルト M12 (B-type・C-type) の形式を採用し加力実験した。

繰り返し履歴は見かけのせん断変形角 1/450, 1/300, 1/200, 1/75, 1/50rad. 同一変形において3回の繰り返しを行い、そして引張り方向へボルトの破断まで加力を行った。

接合部の応答性状など知見が得られた。



図1 A-type試験体



図2 B-type試験体



図3 C-type

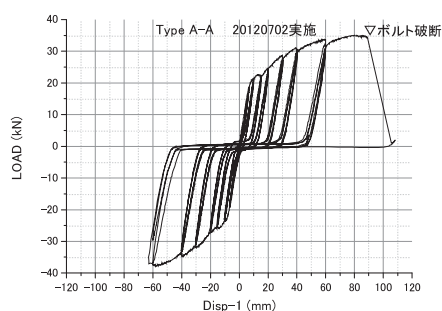


図4 A-type試験体 荷重-変位曲線

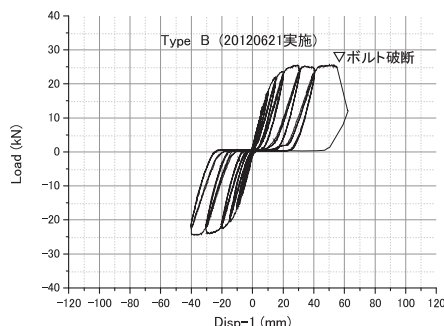


図5 B-type試験体 荷重-変位曲線

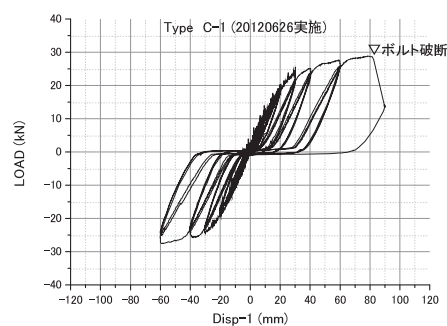


図6 C-